

「古代歴史文化賞」 記念シンポジウム



いま、古代のこころが輝くとき

「古代歴史文化賞」は、古代歴史文化の魅力を多くの人にわかりやすく伝える書籍を表彰することで、歴史文化への関心を高めることを目的とし2013年に創設されました。

このたび、第2回受賞作の決定を記念し、古代の歴史文化に秘められた古代人のこころと叡智にせまるとともに、古代史ゆかりの奈良、島根、三重、和歌山、宮崎の各県知事が、古代歴史文化に寄せる熱い思いを語り合うシンポジウムを開催します。

第1部：記念講演「木簡からみる文化交流～国の成り立ち、文字の成り立ち～」

第2回古代歴史文化賞大賞受賞者 市 大樹（大阪大学大学院文学研究科准教授）
(大賞受賞作)「飛鳥の木簡 - 古代史の新たな解明」中央公論新社



第2部：記念演奏

千住 明（作曲家）

オペラ「万葉集」より、千住明のピアノとソプラノ・テノールソリストによる特別編成の演奏で、古代の息吹を音楽によりお楽しみください。

第3部：古代史ゆかりの知事サミット

「いま、古代のこころが輝くとき～古代歴史文化を未来に活かす～」

コーディネーター：奈良県立橿原考古学研究所所長 菅谷文則

パネリスト：奈良県知事、島根県知事、三重県知事、和歌山県知事、宮崎県知事

ゲストパネリスト：千住明

第2回古代歴史文化賞大賞受賞者
市 大樹



奈良県知事
荒井正吾



島根県知事
溝口善兵衛



三重県知事
鈴木英敬



和歌山県知事
仁坂吉伸



奈良県立橿原考古学研究所所長
菅谷文則

作曲家
千住 明

平成27年1月31日 土 13時開場・13時30分～16時30分(予定)

【会場】日本教育会館 一ツ橋ホール 入場無料・自由席・要事前申込(先着順・定員800名)

主催：奈良県 協力：島根県、三重県、和歌山県、宮崎県

※入場券の申込方法は裏面をご覧ください。